

当クラブの安全対策

平成 27 年 11 月 5 日、消費者庁より『乗馬施設での事故に御注意ください』との発表がありました。

資料中に「乗馬クラブのチェックポイント」がありましたので、当クラブも各項目をチェックしました。

○良い指導者（指導者が適正な指導を行っているか、指導者の目が行き届いているか）

- ・当クラブの指導方針として、お客様がそのレッスンの中で、安全を確保した上で満足出来るレッスンを心がけております。
- ・全国乗馬倶楽部振興協会認定の乗馬指導者資格、日本体育協会公認馬術コーチなど有資格者が在籍しレッスンを行っております。
- ・原則マンツーマンでのレッスンを行っており、多くても 2 名までとしております。

○良い馬（自分のレベルに合った馬に乗れるか、調教がしっかりされているか）

- ・当クラブのレッスン馬は、ほとんどが初心者用の大人しい馬です。
- ・馬の状態や天候などに応じてレッスン前にインストラクターが下乗り（準備運動）を行っており、出来る限り馬が良い状態で騎乗して頂いております。
- ・レッスン馬は定期的に放牧を行っており、ストレスが少ない状態で皆様に騎乗して頂いております。

○良い環境（馬場や馬小屋が整備されているか、装具が整備されているか）

- ・お客様のレベルに応じたレッスンが出来るよう馬場が数種類あります。
- ・馬小屋は 1 頭に 1 つあり、適度な大きさで通気性の良い環境です。
- ・乗馬用の装具を持っていない方には、無料でヘルメットを貸し出しております。

○その他（保険の整備、荒天時の対応、危険に対するの注意・告知）

- ・当クラブは施設賠償保険に加入しております。
- ・荒天時（雨・雪・強風など）の場合は、屋内練習場にてレッスンしております。雷が鳴っている場合や、屋内練習場でも危険が及ぶような天気（台風・警報発令時など）や来場頂くのに危険が及ぶような場合はレッスンを中止しております。
- ・クラブ入口に注意喚起の案内板を設置し、事前に連絡のない方のご入場はお断りしております。

○チェックポイントにはありませんが、馬やポニーをイベントなどに出張した際には下記のような安全対策を行っております。

- ・馬やポニー 1 頭に対して 2 名以上のスタッフが同行し実施します。
- ・事前にイベント担当者と打ち合わせをし、現地確認を行い安全面・馬の体調に注意した計画をたてております。

以上が全てではありませんが、現実的・経済的に出来る限りの対策は行っております。しかし、言い訳になるかもしれませんが外部要因の危険もあるのも事実です。落馬など事故には至りませんでした。以下は実際に当クラブで起こった事象の一部です。

- ・電話工事の高所作業車がクラブ敷地内に駐車し作業を始めた。
- ・案内板を無視して敷地内に侵入し山菜取りを行っていた。
- ・クラブ崖側から山菜取りの方が侵入してきた。
- ・宅配業者がレッスンしている横を、レッスンに危険が及ぶようなスピードで通行した。
- ・子供連れの親子が案内板を無視して侵入し、レッスンしている横で子供が走りまわった。

このような事が起こっても驚いたりしない馬もいるでしょうし、当クラブの馬でも驚かないかもしれません。しかし、消費者庁発表資料の消費者へのアドバイスにもあるように馬は生き物であり、周囲の環境の変化や騎乗者の行為等により、思わぬ行動や急激な動きをして、重篤な事故につながる可能性があります。

「そのぐらいの事で」と思う方もいらっしゃるかと思いますが、馬という大きな動物と直に接して楽しむ乗馬に対して少しでもご理解頂きたいと思います。

平成 27 年 11 月 5 日
あきた乗馬クラブ
代表 益子太郎